

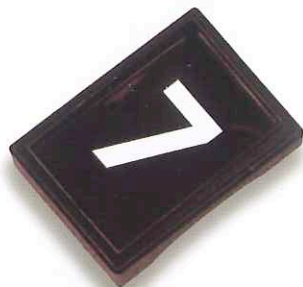
DOMEMO

The legendary game finally appeared.

Designed by Alex Randolph

[ドメモ]

◉ 遊び方テキスト ◉



[ドメモ]とは？

世界中で知られるイタリアのゲームデザイナー、故アレックス・ランドルフ氏の作品です。子どもでもすぐにルールを覚えられ、大人でも飽きずにはまりこんでしまう氏の作風が発揮された、推理ゲームの傑作です。

1975年にドイツで初版が発売されましたが、当時はゲームデザイナーの名前を表に出す慣習がありませんでした。そのため「ドメモ」がランドルフ氏の作品であることを知る人は非常に少なく、「隠れた名作」と言われています。

日本に7年間滞在し、将棋の有段者になるなど大変な親口家であったランドルフ氏の作品は、ゲームの進め方、考え方が日本人にとっても合っています。



GENTOSHA
T O Y S

内容物

- ◆ タイル 28枚
- ◆ 説明書 (本書) 1枚
- ◆ 収納袋 1枚



タイルは、1が1枚、2が2枚……7が7枚と、数字=枚数です。この内訳は、ゲーム上非常に大切なので、常に頭の中に入れておきましょう。




準備

◆ 1 ◆

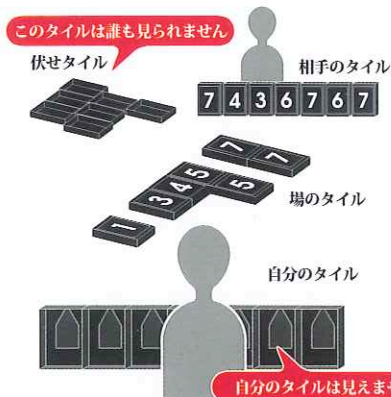
- ◇ 28枚のタイルをすべて裏向きにしてよく混ぜます。
- ◇ 裏向きのまま、プレイヤーの人数に応じた枚数を自分のタイルとして取ります。取ったタイルの表を見てはいけません。
- ◇ 余ったタイルから、プレイヤー人数に応じた枚数を、表が見えるようにテーブル中央に並べます。これが場のタイルです。残りは誰も表を見ないまま伏せて脇に置きます。

プレイヤー人数	1人の手札枚数	場のタイル枚数	伏せタイル枚数
2人	7枚	7枚	7枚
3人	7枚	0枚	7枚
4人	5枚	4枚	4枚
5人	4枚	4枚	4枚

◆ 2 ◆

- ◇ 自分のタイルは、自分にだけ表が見えないようにして立てます。自分のタイルの数字は見えず、相手のタイルと場のタイルの数字が見える状態です。
- ※ タイル裏面の  印のとがった方を上にする、と、数字の上下が揃います。
- ◇ じゃんけんで勝った人からゲームをスタートします。

2人のかきの準備例



ゲームの目的

自分のタイルの数字を推理して宣言し、当たれば捨てることができます。いち早く自分のタイルをすべて捨てた人の勝ちです。

遊び方

◆ 1 ◆

- ◇時計回りにプレイします。
- ◇自分の番になったら、自分の持っているタイルの数字を予想して、1～7まで数字をひとつだけ言います。
- ◇その数字を持っているかどうかを、次の番の人に判定してもらいます。持っていたら、その数字のタイルを1枚だけ取ってもらい、場の中央に表向きにして捨て、場のタイルと一緒に並べます。
 - ※判定する人は、言われた数字のタイルが複数あっても、何枚あるかは言わずにそのうち1枚だけ取ります。
 - ※場のタイルは数字ごとに分けて並べると考えやすくなります。
 - ≫ 2,3人の場合：タイルを捨てることができたら、続けて自分の番を行えます。タイルを捨てられる限り、何度でも自分の番が続きます。捨てられなかったら次の人の番になります。
 - ≫ 4,5人の場合：タイルを捨てられても捨てられなくても、次の人の番になります。

2人のときの遊び方例



◆ 2 ◆

- ◇自分のタイルをすべて捨てることができたら、勝ち抜けです。
- ◇誰かが勝ち抜けても、残った人でゲームを続け、最後の一人まで順位を決めます。



ドメモ DOMEMO

株式会社 幻冬舎エデュケーション

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-9-7

電話03 (5411) 6215



Design Alex Randolph

制作 株式会社クロノス

Box Design 穂積由紀夫

本書の一部あるいは全部を無断で複製複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

製品につきましては、万全の注意を払っておりますが、万一お気づきの点がございましたら、発売元までご連絡ください。

<http://www.gentosha-edu.co.jp/>

この本に関するご意見・ご感想をメールでお寄せいただく場合は、info@gentosha-edu.co.jpまで。

※ゲーム内容についてのお問い合わせは、株式会社クロノス03(5817)3770までご連絡ください。



注意

保護者の方へ 必ずお読みください

- 安全の為、破損、変形したおもちゃは使用しないでください。
- 誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さい部品があります。口の中には絶対に入れないでください。
- 投げたりぶついたりなど乱暴な遊びはしないでください。思わぬ事故の恐れがあります。